

2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月9日

上場会社名 ムトー精工株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7927 URL https://www.muto.co.jp
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 肇
 問合せ先責任者(役職名) 取締役管理本部担当 (氏名) 金子 貞夫 (TEL) 058(371)1100
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	5,548	△3.9	286	174.7	310	26.8	222	159.5
2019年3月期第1四半期	5,773	△1.3	104	△65.2	244	△17.1	85	△61.7

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 △190百万円(-%) 2019年3月期第1四半期 253百万円(△12.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	30.96	—
2019年3月期第1四半期	11.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	21,968	11,644	50.0
2019年3月期	22,962	11,891	48.8

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 10,974百万円 2019年3月期 11,203百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	8.00	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,000	△9.9	350	△35.7	300	△62.0	200	△58.3	27.83
通期	22,000	△6.0	750	△22.1	700	△38.8	450	—	62.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期1Q	7,739,548株	2019年3月期	7,739,548株
2020年3月期1Q	552,784株	2019年3月期	552,784株
2020年3月期1Q	7,186,764株	2019年3月期1Q	7,186,764株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善により回復傾向にありましたが、世界経済の動向を背景に、金融市場を中心に減速感が強まっております。

世界経済におきましては、米国の対外政策や地政学的リスクなどの懸念に加え、中国経済の減速により、先行き不透明な状況が続いております。

当社を取り巻く業界において、自動車関連では、国内における新車の販売動向は軽自動車を除き減少傾向にありますが、国外では新興国を中心に需要の拡大がみられます。家電分野では、東南アジア方面の需要は堅調に推移しましたが、需要の減速に伴い、国内販売は引き続き厳しい状況が続いております。医療機器関連では、高齢化社会や健康志向の増加に伴う医療ニーズを背景に、全世界的に市場は拡大を続けております。

このような経済環境の中、当社グループにおきましては、取引先からの受注減に伴い売上が減少いたしました。付加価値の高い製品の受注と省力化に向けた生産体制の強化を続けてまいりました。その結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高は55億4千8百万円と前年同四半期と比べ2億2千4百万円(3.9%)の減収、営業利益は売上原価や経費の削減により2億8千6百万円と前年同四半期と比べ1億8千2百万円(174.7%)の増益、経常利益は3億1千万円と前年同四半期と比べ6千5百万円(26.8%)の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は法人税等の減少により2億2千2百万円と前年同四半期と比べ1億3千6百万円(159.5%)の増益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① プラスチック成形事業

当セグメントにおきましては、受注の減少が続く電子ペン部品に加え、プリンター部品やデジタルカメラ部品の売上が減少いたしました。自動車関連部品の売上は増加を続けております。その結果、当第1四半期連結累計期間において、売上高はセグメント間の内部売上高を含めて51億3千万円と前年同四半期と比べ5千7百万円(1.1%)の減収となりました。セグメント利益(営業利益)は3億8百万円と前年同四半期と比べ2億2千5百万円(270.3%)の増益となりました。

② 精密プレス部品事業

当セグメントにおきましては、電子ペンや医療機器向け部品の売上は堅調に推移しました。しかし、市場が縮小傾向にあるデジタルカメラ関連部品の売上は、減少が続いております。その結果、当第1四半期連結累計期間において、売上高はセグメント間の内部売上高を含めて3億6千2百万円と前年同四半期と比べ1億6千1百万円(30.8%)の減収となり、セグメント損失(営業損失)は2千9百万円(前年同四半期はセグメント利益(営業利益)9百万円)となりました。

③ プリント基板事業

当セグメントにおきましては、設計部門では、複写機など民生品の設計業務が好調でしたが、検査部門では、パッケージ基板やガラスウェハ基板等の受注が大きく減少し、売上は減少に転じました。MID関連の売上につきましては、ビデオカメラ部品の試作品等により増加いたしました。その結果、当第1四半期連結累計期間において、売上高はセグメント間の内部売上高を含めて7千4百万円と前年同四半期と比べ3百万円(4.6%)の減収となり、セグメント利益(営業利益)は7百万円と前年同四半期と比べ3百万円(33.3%)の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、流動資産につきましては、前連結会計年度末に比べ7億5千7百万円減少し、141億3千6百万円となりました。現金及び預金が15億3千万円、原材料及び貯蔵品が8千7百万円それぞれ減少し、受取手形及び売掛金が1億1千2百万円、有価証券が6億9千6百万円それぞれ増加したことなどが主な要因です。

固定資産につきましては、前連結会計年度末に比べ2億3千6百万円減少し、78億3千1百万円となりました。有形固定資産が1億9千9百万円減少したことなどが主な要因です。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ9億9千4百万円減少し、219億6千8百万円となりました。

また、流動負債につきましては、前連結会計年度末に比べ4億6千7百万円減少し、70億9千4百万円となりました。短期借入金が4億5千万円減少したことなどが主な要因です。

固定負債につきましては、前連結会計年度末に比べ2億7千8百万円減少し、32億2千9百万円となりました。長期借入金が2億8千3百万円減少したことなどが主な要因です。

この結果、負債の部は、前連結会計年度末に比べ7億4千6百万円減少し、103億2千4百万円となりました。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ2億4千7百万円減少し、116億4千4百万円となりました。為替換算調整勘定が3億9千3百万円減少し、利益剰余金が1億6千5百万円増加したことなどが主な要因です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想(第2四半期(累計)、通期)及び配当予想(第2四半期末、期末)につきましては、2019年5月10日に公表いたしました「2019年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の内容より変更はありません。

なお、実際の業績は今後の様々な要因によって大きく差異が発生する可能性があります。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には速やかに開示する予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,968,318	5,437,527
受取手形及び売掛金	3,788,253	3,900,441
電子記録債権	629,950	724,978
有価証券	—	696,673
商品及び製品	722,337	724,598
仕掛品	966,841	916,709
原材料及び貯蔵品	1,306,921	1,219,326
未収入金	187,321	187,002
その他	325,890	330,753
貸倒引当金	△1,450	△1,450
流動資産合計	14,894,385	14,136,560
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,136,169	2,423,838
機械装置及び運搬具（純額）	3,193,247	3,080,687
土地	1,154,541	1,160,367
建設仮勘定	530,876	84,959
その他（純額）	386,781	451,906
有形固定資産合計	7,401,617	7,201,758
無形固定資産	212,478	199,406
投資その他の資産		
投資有価証券	191,381	165,184
退職給付に係る資産	125,600	125,631
繰延税金資産	4,452	5,915
その他	135,900	136,928
貸倒引当金	△2,885	△2,885
投資その他の資産合計	454,450	430,774
固定資産合計	8,068,545	7,831,939
資産合計	22,962,931	21,968,500

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,165,642	2,251,107
短期借入金	2,800,000	2,350,000
1年内返済予定の長期借入金	1,252,396	1,222,396
未払法人税等	103,356	90,148
賞与引当金	215,254	103,190
その他	1,026,004	1,077,813
流動負債合計	7,562,652	7,094,656
固定負債		
長期借入金	2,850,502	2,566,703
繰延税金負債	263,670	265,113
役員退職慰労引当金	144,918	148,170
退職給付に係る負債	229,640	232,438
その他	19,593	17,167
固定負債合計	3,508,324	3,229,592
負債合計	11,070,977	10,324,248
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,188,960	2,188,960
資本剰余金	2,246,168	2,246,168
利益剰余金	7,899,921	8,064,940
自己株式	△397,883	△397,883
株主資本合計	11,937,166	12,102,184
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△13,636	△13,921
為替換算調整勘定	△720,100	△1,113,438
その他の包括利益累計額合計	△733,737	△1,127,359
非支配株主持分	688,524	669,426
純資産合計	11,891,953	11,644,252
負債純資産合計	22,962,931	21,968,500

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	5,773,165	5,548,346
売上原価	4,923,845	4,585,849
売上総利益	849,320	962,497
販売費及び一般管理費	745,045	676,060
営業利益	104,275	286,437
営業外収益		
受取利息	19,504	25,201
受取配当金	5,900	2,688
為替差益	124,253	—
その他	2,140	5,446
営業外収益合計	151,799	33,336
営業外費用		
支払利息	11,450	8,041
為替差損	—	1,670
営業外費用合計	11,450	9,711
経常利益	244,623	310,061
特別利益		
固定資産売却益	3,945	272
特別利益合計	3,945	272
特別損失		
固定資産除却損	9,891	192
特別損失合計	9,891	192
税金等調整前四半期純利益	238,677	310,142
法人税等合計	132,850	71,935
四半期純利益	105,827	238,206
非支配株主に帰属する四半期純利益	20,087	15,693
親会社株主に帰属する四半期純利益	85,739	222,512

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益	105,827	238,206
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,830	△284
為替換算調整勘定	144,286	△428,129
その他の包括利益合計	148,116	△428,414
四半期包括利益	253,944	△190,207
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	244,658	△171,108
非支配株主に係る四半期包括利益	9,285	△19,098

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

海外連結子会社の税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	プラスチック 成形事業	精密プレス 部品事業	プリント基板 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,180,915	513,740	78,509	5,773,165	—	5,773,165
セグメント間の内部 売上高又は振替高	7,025	10,157	—	17,182	△17,182	—
計	5,187,940	523,898	78,509	5,790,348	△17,182	5,773,165
セグメント利益	83,422	9,821	11,031	104,275	—	104,275

(注)セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	プラスチック 成形事業	精密プレス 部品事業	プリント基板 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,124,084	350,954	73,307	5,548,346	—	5,548,346
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6,113	11,658	1,560	19,332	△19,332	—
計	5,130,198	362,612	74,867	5,567,679	△19,332	5,548,346
セグメント利益又は損失(△)	308,887	△29,807	7,357	286,437	—	286,437

(注)セグメント利益又は損失(△)の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。